

高知県立安芸桜ヶ丘高等学校における感染症予防対策

補習期間中や授業再開後は、人に接する機会が増えます。まずは、自分の体調の確認をしっかりとすることが大切です。

生徒の皆さんが気をつけること

登校前

登校前には、必ず家で検温してください。検温し忘れた人は、学校で測ります。発熱37度以上や、風邪のような症状等がある人は、自宅療養してください。また、こまめに手洗い、手指の消毒をしてください。マスクを必ず着用しましょう。

学校に着いたら

こまめに手洗い、手指の消毒をして、教室・廊下・トイレ等の窓を開けましょう。できるだけ対面を避け、大声での会話を控えるなど、**3密「密閉」「密集」「密接」を避ける**工夫を生徒の皆さんをはじめ、学校全体で取り組んでいきましょう。

学校が行う感染防止対策

1 マスク着用

生徒、教職員はマスクを着用します。市販のものに限らず自作のものでもかまいません。

2 保健室での検温

登校前に検温し忘れた人は、学校で測ることができます。

3 朝 SH での健康確認

体調不良の場合は、ホーム主任、養護教諭、保護者と連絡を取り、場合によっては帰宅させます。

4 授業や補習対策

3密を避け、授業中における換気の実施と体調管理を実施します。大声で話させない、向かい合って話させない、間隔をあけて座らせるなどを徹底します。

5 生徒への啓発活動

朝、放課後のショートホームや「ほけんだより」などを活用した、健康管理等を周知徹底します。

6 生徒の心身への配慮

生徒が抱える体や心の不安に応じて、養護教諭、スクールカウンセラー、特別支援教育学校コーディネーター、ホーム主任等が心身共に生徒が健康に学校生活を過ごせるように対応します。

7 消毒液の設置

各クラスの教室に消毒液を設置して、いつでも手指の消毒ができるようにします。

8 定期的な施設・設備の消毒

不特定多数の人が触れる箇所（トイレのノブや階段の手すり、照明スイッチなど）を、毎日、定期的に消毒します。

